

2020年11月17日
損害保険ジャパン株式会社

通信機能付きドライブレコーダーを活用した運転支援サービス

「ドライビング！」 WEB CM公開のお知らせ

～年間約40万件起こる交通事故に、いざというときの安心をサポート～

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、2020年11月17日（火）から、通信機能付きドライブレコーダーを活用した安全運転支援サービス「DRIVING!（以下、ドライビング!）※」のWEB CMを2種類公開します。

※「ドライビング!」は、「ドライブレコーダーによる事故発生時の通知等に関する特約」を付帯した自動車保険契約に提供されるサービスです。



1. 背景・目的

近年ニュースになっているあおり運転によるトラブルや、高齢者のペダル操作ミスなども含め、現在国内では年間約40万件※もの交通事故が発生しています。今まで事故やトラブルに無縁だった方ほど、いざというときに冷静な判断ができるか、事故対応に不安を覚える方も多いのではないのでしょうか。

交通事故は誰にでも起こりうるということを考えるきっかけとしていただけるように、新たにWEB CMを制作しました。

※公益財団法人 交通事故分析センター (https://www.itarda.or.jp/situation_accidents)

2. WEB CMの内容

CMでは、損保ジャパンが自動車保険の特約として提供しているドライブレコーダーを装着することで、いざというときに損保ジャパンの事故対応システムとつながり、安心して事故対応ができることを提案しています。

2種類のCMは「運転者本人」に向けたミニチュア篇、「運転者のご家族」に向けたミニチュア・ALSOK&代理店篇となっており、お客さまそれぞれの関心に沿った内容となっています。

また、実際の事故映像を一切使わずに、ミニチュアの車で事故の様子を表現しているため、老若男女問わず見ていただけるやさしい世界観となっている点も本CMの見所の1つです。

3. WEB CMに込めた思い

免許を取得したばかりの方、加齢による運転技術の衰えが気になる方など、運転に不安はあるけれど、仕事や生活上の理由でクルマを手放せない方も多くなか、「ドライビング!」は、当社とつながる通信機能付きドライブレコーダーを活用した運転支援サービスであり、いざというときに直接「つながる」安心感を、多くの方にお伝えしたいという思いを込めました。

4. WEB CM概要

【公開日】

2020年11月17日（火）

【公開動画】

[A 損保ジャパン「ドライビング！」WEB CM ミニチュア篇](#)

[B 損保ジャパン「ドライビング！」WEB CM ミニチュア・ALSOK&代理店篇](#)

※損保ジャパンの特設ウェブサイトおよび公式YouTubeチャンネルでもご視聴いただけます。

- ・[損保ジャパン「ドライビング！」特設ウェブサイト](#)
- ・[損保ジャパン公式YouTubeチャンネル](#)

別紙

通信機能付きドライブレコーダーを活用した運転支援サービス「ドライビング！」について



DRIVING!

クルマのある暮らし

免許を取得したばかりの方、加齢による運転技術の衰えが気になる方など、運転に不安はあるけれど、仕事や生活上の理由でクルマを手放せない方も多いはず。また、特に問題は感じていないけれど、ご自身の運転技術は客観的にどうなのだろうと気になる方もいらっしゃるでしょう。

「ドライビング！」はそんなあなたのために、運転中のサポートと、運転後のメンテナンスで安全運転の好循環を作り出します。さらに、もしもの事故時も安心の機能を兼ね備えた、安全で楽しいカーライフをサポートするためのサービスです。

高性能ドライブレコーダーによる運転中のサポート機能、もしもの時の事故対応サポート、運転後のメンテナンスや診断レポート機能がついて、月額850円（年一括払の場合は9,720円）でご利用いただくことができます。

ポイント1. 運転中のサポート機能

「ドライビング！」の専用ドライブレコーダーは運転中の映像記録はもちろん、走行距離・時間やヒヤリハットが起きた場所など、さまざまな運転データを常に記録しています。また、前方車両との車間距離が一定以下になると、ドライブレコーダーが衝突の危険を感知してドライバーに注意喚起する車間アラート機能も搭載しています。危ない運転を防ぎながら、もしもの時に役立つデータを正確に記録し、運転中の安全と安心をサポートする機能です。



ポイント2. もしもの時の事故対応サポート

「ドライビング！」なら、もしもの事故にあわれた場合にご家族や損保ジャパンなどへ簡単に連絡することができ、必要に応じてALSOKのガードマンが安全確保や救急車の手配、事故のお相手からのヒアリングなど、事故時に必要な初期対応を不安なあなたに代わって冷静かつ親身に対応します。事故発生時のお手間と不安を取り除き、ご家族にも安心をお届けします。

また、ドライブレコーダーのデータを活用して事故状況を分析し、事故の責任割合などのレポートをお客さまへご提供できます。万一に備えて損保ジャパンと「つながる」安心・安全のサービスです。



ポイント3. 運転後のセルフメンテナンス機能

ドライブレコーダーが収集したデータを分析のうえ、お客さまの運転のクセを可視化した「運転診断レポートRodeco（ロデコ）」を毎月更新。お客さまには、専用のドライバーズページでいつでもチェックいただけます。

また、パソコンで簡単にできる認知機能チェックをご用意していますので、毎月の運転診断レポートと合わせて、運転技術向上にお役立てください。



ポイント4. 走行特性割引の適用

2021年1月1日以降保険始期契約よりドライブレコーダーから取得した自動車の走行データをもとに「運転特性スコア」を算出し、スコアが80点以上の場合に、継続後のご契約の保険料※に「走行特性割引」を適用し、5%割引引きます（詳細は【ご参考】をご覧ください）。

※長期契約の場合は同一契約の翌保険年度の保険料

【ご参考】走行特性割引の新設について（2020年10月28日 ニュースリリース※）

2021年1月1日以降を保険始期日とする契約の一定期間の安全運転技術を計測した結果、安全運転と判定された場合、その継続契約に「走行特性割引」を適用します。

※https://www.sompo-japan.co.jp/~media/SJNK/files/news/2020/20201028_3.pdf

＜安全運転技術の判定画面と運転特性スコアのイメージ＞



＜割引適用のイメージ＞

保険料算出に関する特約（運転特性反映型）を初めて付帯する1年契約の場合の例

